

防災訓練 2万4千名の安否をメールで確認

セイノーホールディングス株式会社（本社/大垣市田口町1番地、田口義隆社長）では、防災週間に併せて全国のセイノーグループの従業員約2万4千名の携帯電話に安否確認のメールを送信し、受信した従業員が安否情報を返信する訓練を行います。

セイノーグループでは、大規模災害が発生した時に従業員とその家族の安否をいち早く確認するとともに、被災地の店所での業務継続が可能かの判断を行って社内外に発信することが物流を担う企業として重要だと考えています。そのため西濃運輸では、平成19年から携帯電話のメール機能を使って安否を確認するシステムをセイノー情報サービスと共同で開発し、運用を行ってきました。そして21年には、全グループ会社へも拡大。現在ではセイノーグループ65社、約2万4千名が同システムに登録をし、昨年の中日本大震災などでも同システムを使って従業員の安否の確認をしました。

安否確認訓練 実施スケジュール

- 9月4日（火）...東海、北陸、甲信越地方
- 9月5日（水）...四国、九州、沖縄地方
- 9月6日（木）...近畿、山陽、北海道地方など
- 9月7日（金）...東北、関東地方



安否確認システムの流れ

大規模災害が発生した地域の従業員の個人携帯電話に安否確認のメールを送信

安否確認メールに対し、従業員が安否に関する返答を返信

本社・店所にて、安否を確認、集計